

もしもの
ときの

応急手当 意識がないとき、呼吸がないとき

意識がない、呼吸がないときはただちに救命処置を行いましょう。

① 心肺そ生（1歳以上16歳未満）

- 胸の真ん中に両手又は、体格によっては片手を置く。
- 胸の厚さの約1/3沈むまで押し下げる。
- 圧迫は1分間に100回から120回のテンポで。
- 人工呼吸は、胸の上がりが見える程度の量を約1秒かけて2回吹き込む。
- 胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を組み合わせ、絶え間なく続ける。



② 心肺そ生（1歳未満）

- 胸の真ん中を指2本で圧迫する。
- 胸の厚さの約1/3沈むまで押し下げる。
- 圧迫は1分間に100回から120回のテンポで。
- 人工呼吸は、胸の上がりが見える程度の量を約1秒かけて2回吹き込む。
- 胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を組み合わせ、絶え間なく続ける。



【お問合せ先】

東京消防庁防災部防災安全課
 電話 03-3212-2111（代表）
 FAX 03-3213-1478
 ホームページ <http://www.tfd.metro.tokyo.jp>

STOP! 子どもの「おぼれ」

東京消防庁

子どもがおぼれた場所の第1位は
自宅の浴槽です!!

	1位	2位	3位
0歳	浴槽(15人)	—	—
1歳	浴槽(12人)	—	—
2歳	浴槽(1人)	—	—
3~5歳	浴槽(3人)	ビニールプール(2人)	プール(1人) 河川(1人)

(平成26年中 東京消防庁管内で救急搬送されたもの)



「少しくらい1人にしても大丈夫だろう」
 「兄弟がいるから目を離しても大丈夫だろう」

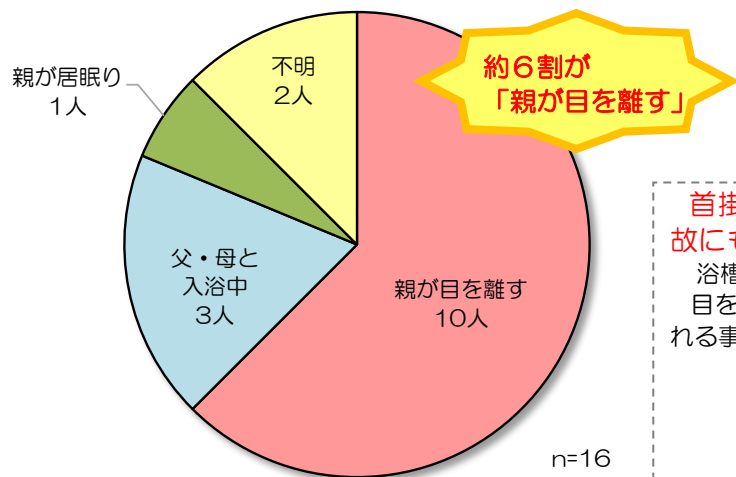
こんな経験ありませんか??



わずかな時間でおぼれてしまいます

こんな時に子どもから目を離していませんか？

- 兄弟だけで入浴させていて目を離していませんか？
- 自分や兄弟の更衣のために目を離していませんか？
- 浮き輪で浴槽に浮かべたまま目を離していませんか？



浴槽でおぼれた時の状況（1歳～5歳）

首掛け式浮き輪での事故にも気をつけて！
浴槽で使用して、保護者が目を離し、乳幼児がおぼれる事故が発生しています。



こんな事故も起きています

ビニールプールでもおぼれています

ベランダで7か月の男児を親がビニールプールで遊ばせていた。子どもだけをプールに残し、部屋へ入って、ふとプールを見ると男児がうつ伏せになり顔が水没していた。（程度：重篤）



小さな子どもは、わずかな時間で、深さ数cmの水でもおぼれてしまいます！

子どもの「おぼれ」を防ぐために

乳幼児をお風呂に入れている時、水遊びをさせている時は、決して目を離さない。

「おぼれ」は生命を脅かす事故となる可能性が高く注意が必要です。ほんのわずかな時間に事故が多く発生していることを覚えておきましょう。

浴室に子どもだけで入れないようにしておく。

親が居眠り？！

【事例】

父親が6か月の男児を抱き入浴中に居眠りをし、抱き抱えていた男児を離してしまい、男児がおぼれた。（程度：中等症）



兄弟のお世話をしている...

【事例】

11か月の女児が兄弟と母親の3人で入浴していた。母親が兄弟の世話で目を離している間に、女児が浴槽内でおぼれていた。（程度：中等症）



東京消防庁救急相談センター（24時間・年中無休）

受付電話番号#7119（携帯電話・PHS・プッシュ回線）

その他の電話、または、つながらない場合は

【23区】03-3212-2323

【多摩地区】042-521-2323

東京消防庁 Twitter
@Tokyo_Fire_D

東京消防庁 Facebook

Twitter や Facebook でイベント情報や日常生活に関する事故情報などを発信しています。